



↑詳細はこちら

広域八溝山を囲む8つの市町で構成し、広域的な地域づくりを進める八溝山周辺地域定住自立圏。各市町が誇る一押し文化財を定住自立圏のポータルサイトで公開しています。この機会にぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。



検索



唐御所横穴(那珂川町)



戸津辺のサクラ(矢祭町)



大雄寺(大田原市)



旧上岡小学校(大子町)



木造十一面観音菩薩立像(八槻都々古別神社所蔵)(棚倉町)



旧青木家那須別邸(那須塩原市)



向ヶ岡公園・向ヶ岡公園の桜(塙町)

Q. あなたが好きなコーナーはどれですか？(複数可)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 表紙 | 2. 特集 |
| 3. 行政 info | 4. タウンピックアップ |
| 5. 子育て連絡帳 | 6. チャイルドトピックス |
| 7. 健康だより | 8. 図書館へ行こう! |
| 9. お便利BOX | 10. なすしおばら珍百景 |
| 11. ちっちゃな自然 | 12. 編集後記 |
| 13. げんきびと | 14. ものづくり若人 |
| 15. 私のまちの近い遺産 | |

広報なすしおばらを読んだ感想、取り上げて欲しい話題や記事などをお書きください。

募集中

お便利BOX



皆さんの声を紙面で紹介します

皆さんからいただいたお便りを紙面で紹介していきます。広報なすしおばらを読んだ感想、取り上げて欲しい話題などを投稿してください。

※応募ははがきかQRコードから。



なすしおばら 珍百景

あなたの"珍"がまちの魅力に?

あなたの身の回りの"珍"な光景、出来事、思い出などの写真を募集します。その1枚が新たな魅力の発見につながるかも。

※応募は次ページのQRコードを参照してください。

図書館へ行こう!

図書館 HP



11月25日(月)~11月28日(木)、蔵書点検のため西那須野図書館を特別休館します。休館中の本の返却は正面玄関脇の返却ポストへ。
※CD・DVDや市外の図書館から借り受けた資料は、開館日にカウンターへ。

NEW!

『揚げば尊し、和菓子のON? ああ、勘違い...』



著:高崎 康史 ベストブック
「トアルプス一万尺、小ヤギの上...?」など、分かっているつもりで分かっているものを、さまざまなテーマで紹介しています。聞き間違いや覚え間違いがないか、再確認してみませんか? 「知識の落とし穴」に気をつけて!

『あそびうたするものよっといで』



編:中脇 初枝 絵:ひろせに 福音館書店
てあそびうたの「いっばんばしこーちよこちよ、えかきうたの「へのもへじ」など、選りすぐりのあそびうたが集まった一冊。好きなあそびうたで楽しくあそびましょ!

知っているうたと比べてみるのもおもしろい!

『インソップ絵本はどこからきたのか』



著:加藤 康子、三宅 興子、高岡 厚子 三弥井書店
日英仏のインソップ絵本を比較していくとさまざまな違いがあった。擬人化、正確な描写、画家の自由な発想...。インソップ寓話の受容の歴史をひも解き、各国の文化に迫っていく。インソップ絵本から見る日英仏のお国柄

『プラスチック・プラネット』



著:ジョージア アムソン=ブラッドショー 評論社
訳:大山 泉
便利なのに環境汚染の原因でもあるプラスチック。豊富な写真やイラストを用いた分かりやすい解説で、プラスチック問題について子どもでも理解を深められる内容となっています。知ることから始めましょう

イベント情報

絵本を楽しむ講座 2回目

みんなで絵本に出てくる料理を作ってみませんか。2回目は「クラムチャウダー&ポンデケージョ」を作ります。スープが出てくる絵本の読み聞かせもあります。

※小麦・卵・乳を使用します。包丁・火を使う作業があります。

- ▶とき 12月22日(日) 午前10時~正午
- ▶ところ 塩原図書館 ▶対象 小学生 ※保護者同伴。
- ▶参加費 子ども1人につき200円
- ▶定員 子ども12人(定員になり次第締め切り)
- ▶申込開始日 11月20日(水)から ▶問い合わせ 塩原図書館

おはなし会と工作会 「わくわくレーシングカー」

ハサミを使った作業はないので小さな子どもでも安心して参加できます。

- ▶とき 11月16日(土) 午前10時30分~11時
- ▶ところ 塩原図書館
- ▶対象 幼児・小学生 ▶参加費 無料
- ▶定員 15人(定員になり次第締め切り)
- ▶問い合わせ 塩原図書館

コラム



那須塩原市図書館(みるる)の開館に向け、黒磯図書館の整理を始めました。少し寂しいですね。今までさまざまな図書を皆さんに届けてきた黒磯図書館は、昭和62年10月に開館し、約32年間愛され続けてきました。黒磯図書館の大きな特徴は、アート関連の図書が非常に多く利用されてきたことです。市民の皆さんの関心・趣味、そして生活の中にまでアートが根付いている証拠です。また、「自分で買って読んだ本が面白かったので寄贈したい」という利用者が多いのも特徴です。こんなに愛されている図書館ですが、そろそろ移転スケジュールも固まってきました。次回、広報なすしおばら11月20日号では、詳細なお知らせができると思います。このコラムでは、黒磯図書館、そして黒磯駅前の「那須塩原市図書館」についていろいろお話をしていきます。